

埼玉県議会議員(無所属・大宮)

No.006号

藤井たけし

県議会 レポート



日本一地域の絆で結ばれたまち

大阪府北部地震ならびに西日本を中心とした平成30年豪雨によりお亡くなりになられた方々のご冥福と、被災された方々からのお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧を祈念申し上げます。
人的支援ほか募金活動など現在の支援対応状況は別掲のとおりです(7月13日現在)。全力で支援してまいります。

埼玉県議会 定例会

6月定例会は7月に閉会となりました。要点を以下にまとめました。

私が属する委員会の報告をさせていただきますが、報道等でも話題となっております「鶴ヶ島JCT周辺地域基本計画」について、産業労働委員会でも議論させていただきました。農大跡地39.2haにおよぶ広大なエリアで、AIやIoTなどの先端産業を誘致・集積する計画です。IHIが航空機エンジン関連の新工場建設の意向を示していますが、7月に選定委員会を開催し、9月定例会において関係議案が提出される予定です。

少子・高齢福祉社会対策特別委員会においては、「障害者の自立支援について」、「生活保護について」に絞って今回議論を行いました。今後は「地域医療について」(9月定例会)、「高

齢者への支援について」(12月定例会)、「子育て支援について」、「児童虐待防止対策について」(2月定例会)と議論を深掘りしていきます。

安心・安全の埼玉県のために

埼玉県で、警察と児童相談所の虐待情報の全件共有が今年度中にも行われます。議会でも幾度となく取り上げられましたが、全国で4県目となります。家庭内での児童虐待などの情報は児童相談所が全て集約しており、それを警察と共有化することで、問題のある家庭に対する警察の対応が変わります。虐待の通報件数は増加傾向です。未来ある子どもたちをしっかりと支えていきます。

人口減少社会に備えるには

日本全体では人口減少に移行しました。その中であつて人口増加率第3位の埼玉県も間もなく減少に転じると推定されます。本県の大きな課題は高齢者人口の急速な増加で、全国でもトップスピードと言われています。安心や安全のための施策、さらには教育や子育てなど身近な政策を実行していくためには、財源なくして成しえません。人口や働き手の減少が税収の落ち込みとなり、これに伴って支出が制限されるということは、行政サービスの低下を意味します。

健康長寿社会へ

高齢化社会を展望したとき、充実した医療や福祉の体制は必要です。課題も少なくありませんが、力を入れた取組もしています(裏面「みなさまの声を県政に届けます」Q3参照)。しかし、最も重要なことは「健康長寿」です。健康は一人ひとりの幸せを支えるとともに、医療費の抑制に繋がります。「食事」「運動」「社会参加」などが重要とされます。例えば今年度からはシニアライフ案内士養成事業が開始されました。楽しく円滑に取り組んでいただけのために施策などにも更なる力を入れています。



プロフィール 1975年(昭和50年)生まれ
A型 うさぎ年
日本大学文理学部卒業。埼玉県議会議員(南第5区・大宮区)現在1期目。
産業労働企業委員会、少子・高齢福祉社会対策特別委員会[経歴・資格]
参議院議員 元公設第一秘書、上田清司埼玉県知事元事務所長
清水勇人さいたま市長 元政務秘書
大宮南小学校PTA元会長、大宮南中学校PTA元会長
青少年育成会役員
明日のさいたまを創る会副会長
埼玉県認知症サポーター、さいたま市防災アドバイザー
国会議員政策担当秘書資格、防災士など。
[家族] 妻、娘 [好物] カレー、納豆 [好きなこと] 読書、運動(サッカー、ラグビー)
現在はマラソン とグラウンドゴルフに挑戦中。

平成30年豪雨に対する埼玉県の対応状況

- 7/8(日) 防災ヘリコプター1機を愛媛県へ派遣(17日に任務解除)
- 7/10(火) 先遣隊2名を岡山県倉敷市へ派遣
- 7/12(木) 現地連絡本部(広島県庁)へ職員2名派遣
岡山県倉敷市へ本隊8名を派遣
- 7/13(金) 「平成30年7月豪雨埼玉県民義援金」を募集開始
- 7/18(水) 職員交代のため新たに職員10名派遣

※詳細は埼玉県のホームページを御覧ください。

6月定例議会の総括

知事提出議案6件+2件(彩の国功労賞の贈呈)、報告36件、意見書・決議11件でした。また請願9件のうち、採択1件、継続審議1件となりました。

【採択された意見書・決議】(主なもの)

- ・北朝鮮による拉致問題の全面的な解決を求める意見書
- ・警察官の増員を求める意見書
- ・放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書
- ・旧優生保護法により不妊手術を受けた当事者に対する補償等を求める意見書
- ・保育士確保と離職防止のための処遇改善を求める決議
- ・社会資本及び民間建築物の耐震化の促進を求める意見書
- ・県内全域における乳幼児医療費の窓口無料化を求める決議

【請願】

- ・政務活動費の支出を証明する領収書のインターネット公開を求める請願(継続審査)
- ・埼玉県の再生可能エネルギーの活用を増やすことを求める請願(採択・可決)

～「彩の国功労賞」～

- ◇設楽悠太さん(狭山市)・・・東京マラソン2018で男子マラソンの日本記録を16年ぶりに更新(2時間6分11秒)
- ◇村岡桃佳さん(深谷市)・・・平昌2018パラリンピック冬季競技大会において、アルペンスキー女子大回転座位で金メダルをはじめ全5種目でメダル獲得。

担当は県?市?

～鴨川・関沼のあずま屋の改修工事完了～

大宮区と西区の境にあり、鴨川の関沼多自然型整備事業地内のあずま屋の改修工事が終わりました。陥没箇所、倒壊した看板、木柵ロープの破損等も今年度中をめどにリニューアルされます。旧大宮市の要望で、埼玉県が平成7～10年に整備しましたが、その後の管理に於いての認識があいまいになっていたため、朽ちたまま長年放置されていました。

そこで県と市の役割分担について、当時の記録を含めて調査した結果、県の所管であることが明確となり前進することができました。



改修工事前



改修工事後

将来を担う責任! 挑戦する勇氣!